

第 1 部

県立高等学校及び特別支援学校（高等部）の概況

1

全日制課程の教育内容

普通科

◎普通科の特色

普通科では、中学校における教育の基礎の上に、さらに広く深く学びたいと思う生徒を対象に、各学科に共通する教科（共通教科）を中心に教育を行い、一般的な教養を高めるとともに、社会についての広く深い理解や健全な判断力を養います。また、自分の能力、適性に応じて系統的、継続的な学習ができるよう、コースや類型が設けられていますので、将来の進路にあわせて学習することができます。したがって、しっかりした目的意識と主体的に学習していく姿勢が特に必要になります。

◎教科・科目

高等学校で学習する各教科には、それぞれいくつかの科目があり、これらの科目を組み合わせることで学習することになります。次に示すのは、普通科で学習する主な教科・科目です。

◎普通科に関する各教科ごとの各科目（令和8年度入学生）

教科	科目	教科	科目	教科	科目
国語	現代の国語	理科	科学と人間生活	芸術	書道Ⅰ
	言語文化		物理基礎		書道Ⅱ
論理国語	物理		書道Ⅲ		
文学国語	化学基礎		外国語	英語コミュニケーションⅠ	
国語表現	化学	英語コミュニケーションⅡ			
古典探究	生物基礎	英語コミュニケーションⅢ			
地理歴史	地理総合	生物基礎		論理・表現Ⅰ	
	地理探究	地学基礎		論理・表現Ⅱ	
	歴史総合	地学基礎		論理・表現Ⅲ	
公民	日本史探究	保健体育	体育	家庭	家庭基礎
	世界史探究		保健		家庭総合
数学	共	芸術	音楽Ⅰ	情報	情報Ⅰ
	理		音楽Ⅱ		情報Ⅱ
	経		音楽Ⅲ	理数	理数探究基礎
	済		美術Ⅰ		理数探究
	政治・経済		美術Ⅱ		総合的な探究の時間
	数		学Ⅰ	美術Ⅲ	
学Ⅱ		工芸Ⅰ			
学Ⅲ		工芸Ⅱ			
学Ⅳ		工芸Ⅲ			

農業に関する学科

◎農業に関する学科の特色

農業に関する学科では、農業のそれぞれの分野における必要な知識・技術を学び、農業経営者・農業関連産業技術者等、国民生活に必要な食料や緑を育てながら、将来のスペシャリストとして自然と取り組む人間味豊かな産業人を育成することを目的に、就職や進学など多様な進路希望に応じることができるよう、教育内容を充実させています。

◎農業に関する学科配置と各学科の性格

〈栽培・飼育・食品製造系〉		〈林業系〉	
園芸ビジネス科	作物、野菜、果樹、草花などの栽培、家畜の飼育、林産物利用、情報処理、バイオテクノロジー、食品の製造・流通、環境保全、環境緑化や経営などの科目から農業について幅広く学習します。	林業科	森林、林産物の利用、木材、新材、測量などについて学習します。
農業経営科			
園芸デザイン科		〈農業土木系〉	
食農ビジネス科		環境土木科	環境保全や自然災害に対する防災・復旧・復興の技術支援等について学習します。
生物環境科			
農業科			
地域産業科			
グリーン環境科			

◎在学中に取得可能な資格・検定

- ガス溶接技能講習
- アーク溶接特別教育
- 技能検定（フラワー装飾）
- 測量士補
- 造園技能士
- 日本農業技術検定
- 車両系建設機械技能講習
- 玉掛技能講習
- 毒劇物取扱責任者
- 刈払機取扱安全衛生教育
- ボイラー取扱技能講習
- 食の検定
- 危険物取扱者
- 2級土木施工管理技術検定
- 情報処理関係の諸検定 等

◎令和8年度の各高等学校の学科配置

（第1学年の学級数）

学校	学科	園芸 ビジネス	環境 土木	農業 経営	園芸 デザイン	食農 ビジネス	生物 環境	農業	地域 産業	林業	グリーン 環境	計
国東		1	1									2
日出総合				1								1
大分東		1			1							2
佐伯豊南						1						1
三重総合							1					1
久住高原農業								1				1
玖珠美山									1			1
日田林工										1		1
宇佐産業科学											1	1
計		2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	11

工業に関する学科

◎工業に関する学科の特色

工業に関する学科では、工業の各分野の基礎的・基本的な知識、技術を実験・実習などの体験的な学習により習得させ、将来のスペシャリストとして工業の各分野で実践的に働く技術者を育成することを目標に、就職や進学など多様な進路希望に応ずることができるよう教育内容を充実させています。

◎工業に関する学科配置と各学科の性格

〈機械系〉 機械科 生産機械科 生産システム科	機械や工業材料の研究・製造・設計・技術サービスなどについて必要なことを学習します。	〈建築・土木・デザイン系〉 建築科 土木科 建築土木科 産業デザイン科	官公庁・産業界などの各分野で設計・管理・施工・デザイン業務などに従事するために必要なことを学習します。
〈電気電子系〉 電気科 電子科 電気電子科	電気機器の研究・開発・設計・製作、更に自動制御やコンピュータなど必要なことを学習します。	〈化学系〉 工業化学科 化学工学科	化学工業における試験・研究や製造工程などの運転管理に必要なことを学習します。
〈電子機械系〉 電子機械科 機械電子科 電子工業科 AIテクノロジー科	先端産業に必要な電子・機械・情報などに関する統合された技術について必要なことを学習します。	〈その他工業系〉 工業技術科	ものづくりに必要な設計・加工・組立・制御について専門的に学習します。

◎在学中に取得可能な資格・検定

- | | | | |
|----------|-----------|-------------|--------------|
| ●危険物取扱者 | ●電気工事士 | ●技能士 | ●土木施工技術者 |
| ●公害防止管理者 | ●電気主任技術者 | ●測量士 | ●建築施工技術者 |
| ●消防設備士 | ●陸上特殊無線技士 | ●測量士補 | ●電気工事施工管理技士補 |
| ●工事担任者 | ●無線通信士 | ●火薬類取扱保安責任者 | ●ボイラー技士 |
| ●ガス溶接技能者 | ●情報処理技術者 | | |

◎令和8年度の各高等学校の学科配置

(第1学年の学級数)

学校	学 科																	計
	機械	生産機械	生産システム	機械電子	電気	電気電子	電子	電子工業	電子機械	AIテクノロジー	工業技術	建築	土木	建築土木	産業デザイン	工業化学	化学工学	
国東							1											1
日出総合				1														1
大分工業	2				1		2					1	2				1	9
鶴崎工業	2				2							1			1		1	7
情報科学										1								1
津久見		1				1												2
佐伯豊南											1							1
日田林工	1				1									1				3
中津東	1		1		1								1					4
宇佐産業科学									1									1
計	6	1	1	1	5	1	2	1	1	1	1	2	3	1	1	1	1	30

商業に関する学科

◎商業に関する学科の特色

商業に関する学科では、サービス経済化、国際化、情報化に適切に対応していけるよう、広くビジネスに関する知識や技術を学び、将来のスペシャリストとしての幅の広い、豊かな産業人を育成することを目標に、就職や進学など多様な進路希望に応ずることができるよう教育内容を充実させています。

◎商業に関する学科配置と各学科の性格

〈商業系〉	商業に関する各分野についての知識と技術を習得させ、経営活動に対応するための能力と態度を育てます。また地域を学びの場とした活動やビジネスの視点を取り入れた学習を通して、地域の課題に主体的に向き合い、地域の活性化に貢献できる能力と態度を育てます。 (特色ある科目：マーケティング、ビジネス・コミュニケーション、簿記、情報処理、商品開発と流通、ビジネス法規 など)
商業科	
ビジネスイノベーション科	
地域みらい創造科	
ビジネス管理科	
〈国際経済系〉	主として語学力や経済・経営・法規など国際経済に関する分野についての知識と技術を習得させ、経済の国際化・グローバル化に適切に対応するための能力と態度を育てます。(特色ある科目：ビジネス・コミュニケーション、ビジネス・マネジメント、ビジネス法規 など)
国際経済科	
〈会計系〉	主として簿記会計に関する分野についての知識と技術を習得させ、企業会計に関する活動に適切に対応するための能力と態度を育てます。(特色ある科目：簿記、財務会計Ⅰ、原価計算、財務会計Ⅱ など)
ビジネス会計科	
〈情報処理系〉	主としてICTやネットワークを活用したビジネスにおける情報収集・処理・管理・発信など情報処理に関する分野についての知識と技術を習得させ、ビジネスの電子化に適切に対応するための能力と態度を育てます。(特色ある科目：情報処理、ソフトウェア活用、ネットワーク管理、プログラミング など)
情報処理科	
ビジネスソリューション科	
メディア科学科	
ビジネス情報科	

◎在学中に取得可能な資格・検定

- 珠算・電卓検定
- 簿記検定
- ビジネス文書実務検定
- 英語検定
- 情報処理検定
- 商業経済検定
- ビジネスコミュニケーション検定
- 情報処理技術者試験

など多数の資格・検定の取得にチャレンジできます。

◎令和8年度の各高等学校の学科配置

(第1学年の学級数)

学校 \ 学科	商業	ビジネスイノベーション	地域みらい創造	ビジネス管理	国際経済	ビジネス会計	情報処理	ビジネスソリューション	メディア科学	ビジネス情報	計
別府翔青		3									3
大分商業	3				1		2				6
情報科学								2			2
津久見			2								2
三重総合									1		1
中津東						1				1	2
宇佐産業科学				1							1
計	3	3	2	1	1	1	2	2	1	1	17

水産に関する学科

◎水産に関する学科の特色

水産に関する学科では、海、船、魚に関する専門的な実験実習や、小型実習船での漁獲実習、水産物の加工、販売実習、水産生物の育成など、実験・実習を中心に学習します。さらには大型実習船での遠洋航海実習など、他の高校では経験できない学習がたくさんあります。

卒業後は、地元の養殖場や水産加工場などの関連産業に従事したり、国内の物流を支える海運業に従事したりと、将来の水産・海運業を担うスペシャリストを育成することを目標に、就職や進学など多様な進路希望に応じた教育内容を充実させています。

◎水産に関する学科配置と各学科の性格

海洋科 航海コース 機関コース 食品コース	水産・海洋に関する基礎的な学習に加えて、船舶の運航、水産資源の管理・食品加工・流通に関することなどを学習します。2年生から3つのコースに分かれて学習します。
専攻科海洋科 航海コース 機関コース	海洋科を卒業後、さらに2年間の課程において、船舶の航海士・機関士を目指して、上級の海技士免状（3級以上）をとるための学習をします。

◎在学中に取得可能な資格・検定

- 5級海技士（航海・機関：筆記試験免除）
- 小型船舶操縦士
- 潜水士
- 各種特殊無線技士
- ボイラー取扱者
- 冷凍機械責任者
- アーク、ガス溶接
- 危険物取扱者
- HACCP 基本技能検定 等

◎令和8年度の各高等学校の学科配置

学校 \ 学科	海洋科	計	専攻科海洋科	
			航海コース	機関コース
海洋科学	1	1	1	

家庭に関する学科

◎家庭に関する学科の特色

家庭に関する学科では、家庭生活を広い立場から眺め、家庭生活や生活産業に関する知識や技術を実験・実習を通して体験的に学習し、将来のスペシャリストとして生活産業を担う人材を育成することを目標に、就職や進学など多様な進路希望に対応することができるよう教育内容を充実させています。

◎家庭に関する学科配置と各学科の性格

生活デザイン科	生活を主体的にデザインする力を身に付けさせ、生活産業への就職や家庭に関する学科への進学を目指し、食に関する学習や、子どもの発達、福祉、被服製作など生活に関する事例を総合的に学びます。
---------	---

●生活産業基礎(学科の原則履修科目)

家庭に関する学科に関連した産業について、職業調査等のグループ研究、社会人講師の講話や産業現場等の見学、就業体験、調査などを取り入れて、実践的・体験的に学習します。

●生活教養(学校設定科目)

ライフデザイン(マナー、フラワーアレンジメントなど)、住居のデザイン(インテリアと生活工芸)、色彩や衣生活デザインなど、生活に関わるデザインについて学習します。

●コンフェクショナリ、フードビジネス(学校設定科目)

製菓・製パン等に関する基礎的な技術と理論および食を総合的にコーディネートすることについて実習を中心として学習します。

◎在学中に取得可能な資格・検定

- 全国高等学校家庭科技術検定(食物、被服、保育)
- 食生活アドバイザー
- ビジネス文書実務検定
- 情報処理検定
- 秘書検定

○卒業後取得しやすくなる資格
調理師、栄養士、保育士

◎令和8年度の各高等学校の学科配置

(第1学年の学級数)

学 校	学 科	学 級 数
宇佐産業科学	生活デザイン科	1

情報に関する学科

(R5年度より新設)

◎情報に関する学科の特色

高度なネットワークやプログラミングに関する専門的な知識・技術の習得に加え、課題探究型学習（デジクエ）や産官学連携による実践的な学びを通して、デジタル技術を活用し社会の課題解決に主体的に取り組む人材の育成を目指します。

また、協働的な学びや発信活動を重視し、論理的思考力やマネジメント力を育成するとともに、就職・進学など多様な進路に対応した教育内容の充実を図っています。

◎情報に関する学科の性格

デジタル創造科

1. 課題探究型学習（デジクエ）を通して、デジタル技術を活用しながら社会や地域の課題解決に取り組む力を育成します。
2. 情報テクノロジー、プログラミング、ネットワーク、情報デザインなどを実践的に学び、情報社会で必要とされる知識・技術と活用力を身に付けます。
3. 企業や大学と連携した授業や特別講義を通して、最新のIT技術や実社会での活用について学びます。
4. 情報セキュリティマネジメント試験や基本情報技術者試験などの情報系国家試験に挑戦し、専門性の向上を目指します。
5. 外部の講座やセミナー、コンテストなどに積極的に参加し、日頃の学びの成果のアウトプットを通じてコミュニケーション力やプレゼン力を伸ばします。
6. 小・中学生への出前授業や地域の方々への情報に関する体験活動を通して、学んだ知識・技術を地域社会の方々に還元します。

◎卒業後の進路（予定）

- 進学・・・国公立大学（理系・情報系学部）、私立大学、短期大学、情報系専門学校
- 就職・・・県内、県外の情報系（SEなどシステム系、プログラマなど）の民間企業

◎在学中に取得可能な資格・検定

- ITパスポート
- 情報セキュリティマネジメント試験
- 基本情報技術者
- 応用情報技術者

◎令和8年度の各高等学校の学科配置

(1学年の学級数)

学 校	学 科	学 級 数
情 報 科 学	デジタル創造科	2

福祉に関する学科

◎福祉に関する学科の特色

福祉に関する学科では、高齢化が進み、高齢者を思いやる気持ちやいたわる気持ちなど、豊かな人間性を育む教育が重要となっていることから、社会福祉に関する基礎的・基本的な知識・技術や態度を身に付け、福祉関連業務に従事するスペシャリストを育成することを目標に、就職や進学など多様な進路希望に対応することができるよう教育内容を充実させています。

◎福祉に関する学科の性格

福祉科	高齢者福祉をはじめとする社会福祉に関する仕事に従事するために必要な、社会福祉、介護等についての知識や技術を実験・実習や施設実習などを通して学習するとともに、実践的な態度を身に付けます。
-----	--

●社会福祉基礎(学科の原則履修科目)

社会福祉に関する基礎的・基本的な内容や、福祉関連業務従事者としての基本的な心構えを身に付けます。

●介護関係科目(コミュニケーション技術、介護総合演習、介護実習等)

対人援助や介護に関する知識と技術を身に付けるとともに、様々な施設での実習を通して、介護従事者としての役割の理解や、適切で安全な介護のための知識と技術を実践的に学習します。

●こころとからだの理解

介護を実践するために必要な、心とからだについての基礎的な知識と、高齢者や認知症、障がい等についての基礎的な知識を深める学習をします。

◎在学中に取得可能な資格・検定

- 介護福祉士(国家試験を受験します)
- 福祉住環境コーディネーター
- 社会福祉・介護福祉検定
- 手話検定

◎令和8年度の各高等学校の学科配置

(第1学年の学級数)

学校	学科	学級数
大分南	福祉科	2
佐伯豊南	福祉科	1

理数に関する学科

◎理数に関する学科の特色

理数に関する学科では、数学・理科等の自然科学分野に興味・関心を持ち、その学習に対する能力・適性があり、この方面の学習をより深めたいと希望する生徒に対して、大学進学後の専門分野で必要とされる基礎学力を身に付けさせ、それぞれの専門分野でのエキスパートとして社会に貢献できる人材を育成することをめざしています。

◎外国語に関する学科の性格

理 数 科	<ol style="list-style-type: none">1 少人数グループや個人の課題研究やSTEAM教育、データサイエンス等、最先端の分野の授業を積極的に取り入れるとともに、コンピュータを利用した国際的なコミュニケーション能力やプレゼンテーション能力の育成を行います。2 数学・理科は幅広く系統的により深く学習するための教育課程が編成されています。3 最先端の科学研究を行う大学や研究機関等との連携や第一線で活躍している専門家による講演会、野外観察や実験等の体験的な学習活動の充実を図ります。
-------	---

◎卒業後の進路

○進学……医学・歯学・薬学・理工・農学系の大学等

◎令和8年度の各高等学校の学科配置

(第1学年の学級数)

学 校	学 科	学 級 数
大 分 舞 鶴	理数科	1

※ 1年次は普通科・理数科をくくり募集

芸術に関する学科

◎芸術に関する学科の特色

音楽科・美術科の2学科を持ち、普通教科・科目を学習し、社会人としての一般教養を身に付けるとともに、入学時から芸術の基礎的学習や専攻別に専門的な学習を少人数で行い、芸術に関する専門的な理論や技能を高め、芸術性豊かな人間の育成をめざしています。

◎芸術に関する学科の性格

音 楽 科	ピアノ、声楽、弦楽器（バイオリン、ビオラ、チェロ等）、管楽器（フルート、クラリネット、トランペット等）、打楽器、音楽総合の専攻別に専門的な学習を行います。声楽の基礎的理論の学習や、オーケストラ、合唱、吹奏楽の授業とともに個別レッスンによる学習により、技能の向上を図ります。
美 術 科	第1学年では絵画、デザイン、彫刻、鉛筆・木炭デッサン、着彩などの基礎的学習を行い、第2学年から日本画、油絵、彫刻、デザインの各分野別・専門別に分かれ学習を深めます。さらに、第3学年ではデザイン分野がビジュアルデザインとクラフトデザインの専攻に分かれます。

◎卒業後の進路

○進学……芸術系大学、芸術系短期大学、保育系大学、一般大学 等

◎令和8年度の各高等学校の学科配置

(第1学年の学級数)

学 校	学 科	学 級 数
芸 術 緑 丘	音 楽 科	1
	美 術 科	1

外国語に関する学科

◎外国語に関する学科の特色

グローバル化の進展に対応するために必要な資質と、社会の発展に寄与できる能力を備えた人材の育成、特に国際共通語としての英語のコミュニケーション能力の育成を重視することを基本理念とします。在学中に CEFR B1 レベル相当以上（実用英語技能検定2級以上）を目指し、卒業後は学科の特性を生かして、上級学校への進学を目標とします。

◎外国語に関する学科の性格

グローバルコミュニケーション科

- 1 国際人として、幅広く調和のとれた教養と優れた外国語能力を持ち合わせた人材の育成を目指します。
- 2 専門教科の英語では総合英語、ディベート・ディスカッション、エッセイライティングに加え、パブリックスピーキングや異文化理解の学校設定科目等において、国際化・情報化社会に対応できる能力と実践的な英語運用能力を高めます。また、第二外国語として2年次から韓国語、中国語、スペイン語から1言語を選択できます。
- 3 国際交流を頻繁に行うとともに外部講師を招いての特別講演等を行います。
- 4 ニュージーランドのロトルア市にてホームステイをしながら短期語学研修を実施し、姉妹校提携を結んでいるウエスタンハイツ高校と交流授業等を行います。
- 5 実用英語技能検定や GTEC 等を積極的に受験し、多くの資格取得を目指します。
- 6 CALL 教室でのコンピュータを利用したリスニング練習や音読練習を行い、発表技術の向上及びコミュニケーション能力の育成を図ります。
- 7 校内レシテーションコンテストを実施します。
- 8 各種スピーチコンテスト等へ積極的に挑戦し、上位入賞を目指します。
- 9 県内 ALT や外国人留学生を招聘した語学学習を行います。

◎卒業後の進路

- 進学……国公立大学文系、私立大学文系、短大文系、語学・観光関連の専門学校等
- 就職……公務員、民間企業等

◎令和8年度の各高等学校の学科配置

(第1学年の学級数)

学 校	学 科	学 級 数
別 府 翔 青	グローバルコミュニケーション科	1

総合学科

◎総合学科の特色

総合学科は、国語や数学などの普通教科を中心に学ぶ普通科ではなく、工業や商業などの専門教科を中心に学ぶ専門学科でもなく、多様な普通科目、専門科目の中から自分の興味・関心、進路希望などに応じて必要な科目を選択して学習する学科です。

生徒一人一人の主体性が重んじられ、個性を十分に伸ばすことができます。

◎総合学科のしくみ

総合学科	<ol style="list-style-type: none">1 1年次は現代の国語及び言語文化、数学Ⅰなどの必履修科目を中心に、2、3年次は選択科目を中心に学びます。2 指定された科目以外は、2年次でも3年次でも選択できるなど、学年の区分とは関係なく、学習したい科目を選択することができます。3 必履修科目以外は、進路に応じた学習ができるよう、専門的に関連のある科目や系統性のある科目などで、いくつかの科目群（系列）に分けています。4 自己の将来について深く考えて学習したい科目を選び、適切な学習計画が立てられるように、「産業社会と人間」という科目で進路について体験的に学習します。5 科目選択や進路の選択についてのガイダンスなどを通して主体的に学びたい科目を選択し、学ぶことに対する目的意識を高めるとともに楽しさや成就感を体得することができます。
------	--

◎卒業後の進路

- 進学・・・各系列に関連する大学・短大・専門学校など
- 就職・・・公務員、各系列に関連する民間企業など

◎令和8年度の各高等学校の学科配置

(第1学年の学級数)

学 校	系 列 名	学 級 数
日 田 三 隈	人文社会、自然科学、ビジネス情報、ビジネス会計、食品サービス、アパレルデザイン	3
日 出 総 合	商業、人文科学、自然科学	2
佐 伯 豊 南	人文科学、情報経営、生活創造	2
大 分 西	自然科学、人文科学、社会科学、グローバルコミュニケーション、人間科学、文化創造、スポーツ科学	7

2 単位制普通科高校の概要

◎単位制とは？

1年、2年などの学年の区分がなく、必要な単位数を修得すれば卒業できる制度です。

～単位制と学年制との違い～

単位制	学年制
○学年なし。3年間で卒業に必要な単位数を修得すれば卒業。 ○科目を選択し、自分で時間割を作成。 ※それぞれの生徒が異なる時間割	○学年あり。学年毎に一定の単位数を修得して進級。1学年ずつ進級して卒業。 ○学年、コース、類型で決められた科目を学習。

◎単位制普通科高校の目標

優れた学力を持ち、自主的に学習ができ、主体的に進路設計をしていくことができる生徒の育成を目指します。

◎単位制普通科高校の特徴

- 多くの選択科目を開設します。
- 必修科目以外は、生徒が進路希望や能力・適正等に応じて学びたい科目を効率的に選択し、自分の時間割を自分で作成します。
- 生徒が適切に科目を選択することができるように、進路指導や科目選択ガイダンスに時間をかけ、一人一人に応じたきめ細やかな指導を実施します。



進路指導に応じた効率的な学習ができる。

◎令和8年度の単位制普通科高校

(第1学年)

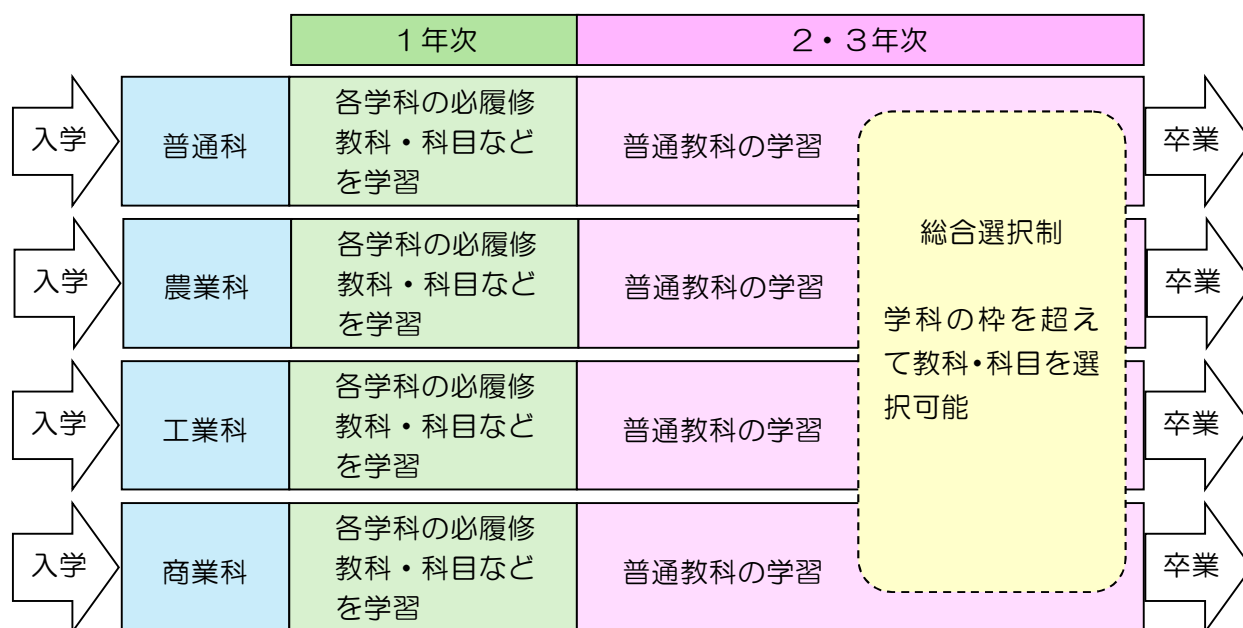
学 校	学 科	学 級 数
大分雄城台	普通科	6
別府翔青	クロスアカデミア科	2

3 総合選択制高校の概要

◎総合選択制高校とは？

普通科や農業・工業・商業に関する学科など、所属する学科は卒業まで変わりませんが、興味・関心や進路希望などに応じて他学科の学習もすることができます。学科の専門性を維持しながら、多様な学習ニーズに対応できる高校です

◎総合選択制高校の3年間（例）



- 1年次は、所属する学科の基礎科目を学習します。
- 2年次、3年次は所属する学科の発展・応用科目の学習に加えて、興味・関心や進路希望などに応じて、学科の枠を超えて教科・科目を選択することができます。
- ※所属する学科の学習の深化が基本であり、必ずしも他学科の教科・科目を学習する必要はありません。

◎令和8年度の総合選抜制高校

(第1学年の学級数)

学 校	総合選択制を実施している学科	学級数
国 東	普通科、園芸ビジネス、電子工業、環境土木	6
日 出 総 合	農業経営、機械電子、総合学科	4
大 分 東	普通科、園芸ビジネス、園芸デザイン	4
津 久 見	普通科、生産機械、電気電子、地域みらいビジネス	5
佐 伯 豊 南	食農ビジネス、工業技術、総合学科	5
三 重 総 合	普通科、生物環境、メディア科学	4
玖 珠 美 山	普通科、地域産業	4
宇 佐 産 業 科 学	グリーン環境、電子機械、ビジネス管理、生活デザイン	4
中 津 東	機械、電気、土木、生産システム、ビジネス会計、ビジネス情報	6

4 定時制高校の概要

◎定時制高校の特色

定時制高校は、働きながら勉強のできる高等学校です。

定時制高校では、全日制とは異なる時間帯に授業時間を設定していますので、勤務の都合等で全日制で授業を受けられない人も、毎日、通学することができます。教科・科目等の教育内容は、全日制高等学校と変わりませんが、経済的負担が少なくてすみます。

◎特 色

◇定時制高校の校時は、概ね次のとおりです。1日の授業は、原則4時間で、4年間で卒業することになりますが、定通併修や単位制教育課程導入などにより3年間で卒業も可能です。

- ・給食（17時00頃～）
- ・授業（17時45分頃～21時15分頃まで）

昼間の各事業所での勤務時間は、学校の始業時間に支障をきたさないよう配慮されています。

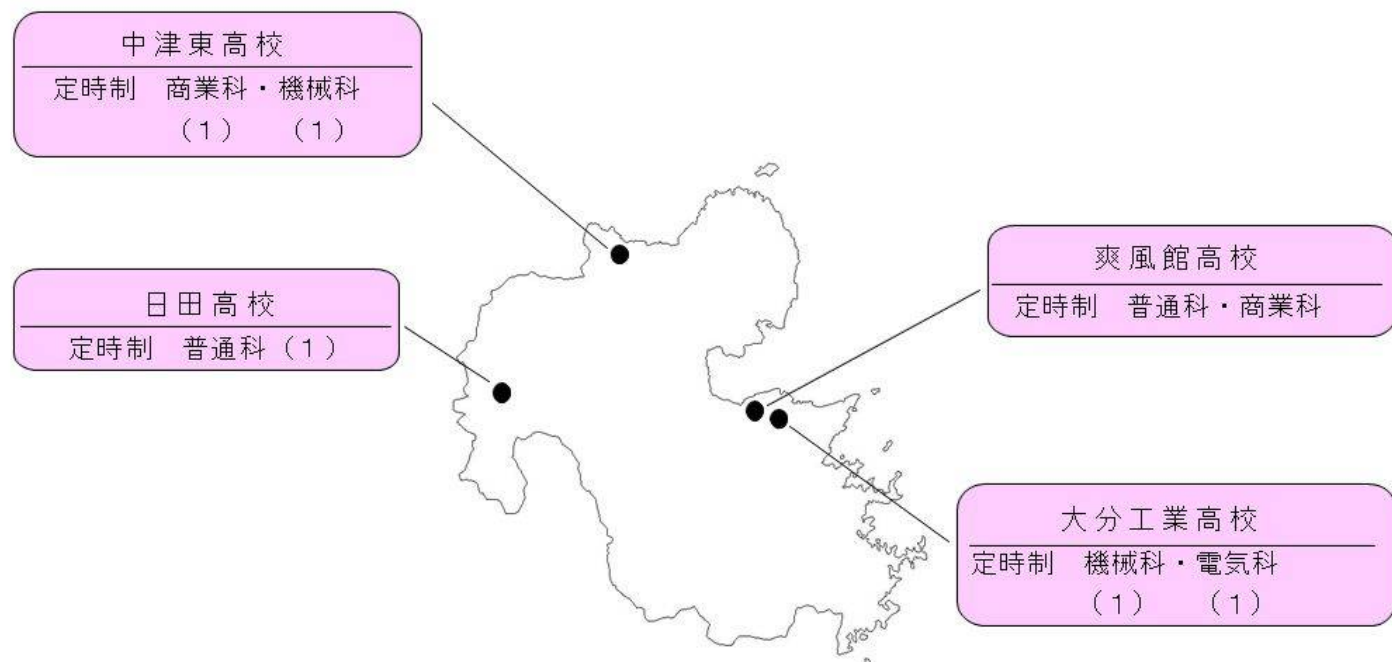
また、勤務先は、学校から斡旋することもあります。

◇有職生徒に対しては、教科書の無償給付や、修学奨励金の貸与などの制度があります。

◎学校生活

教科外の活動としては、学校生活を楽しく豊かな充実したものにするため、ホームルーム活動のほか、文化祭・体育祭・修学旅行などの学校行事や生徒会行事などがあります。

◎令和8年度の設置学科と所在地



※（ ）の数字は第1学年の学級数を示す。

5

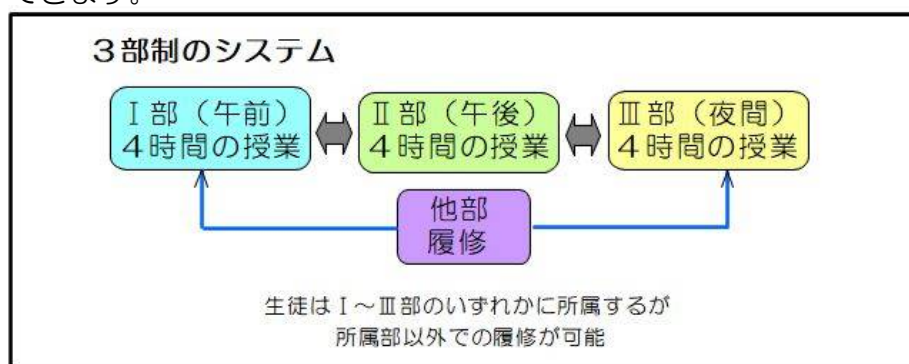
定時制（3部制）・通信制高校の概要

爽風館高校は、大分県で初めての単位制による3部制（午前・午後・夜間）の定時制課程と通信制課程を併置した新しいタイプの高校です。単位制、定時制、通信制それぞれの特色を生かし、自分のライフスタイルや将来の夢の実現に最適な学び方ができます。

また、爽風館高校では、両課程とも最短で3年間での卒業が可能です。さらに、不登校や中途退学、生涯学習社会にも対応できる柔軟な教育システムを持った高校です。

◎単位制による3部制の定時制課程とは？

3部制の定時制課程とは、1日のうちの3つの時間帯（午前・午後・夜間）で授業を行う定時制課程をいいます。通常「単位制」と組み合わせて運用される学校が多く、「3年間での卒業が可能となる」「進路希望や興味・関心、能力・適性等に応じた多様な科目履修ができる」など多くの利点があり、自分にあったペースで学習に取り組むことができます。

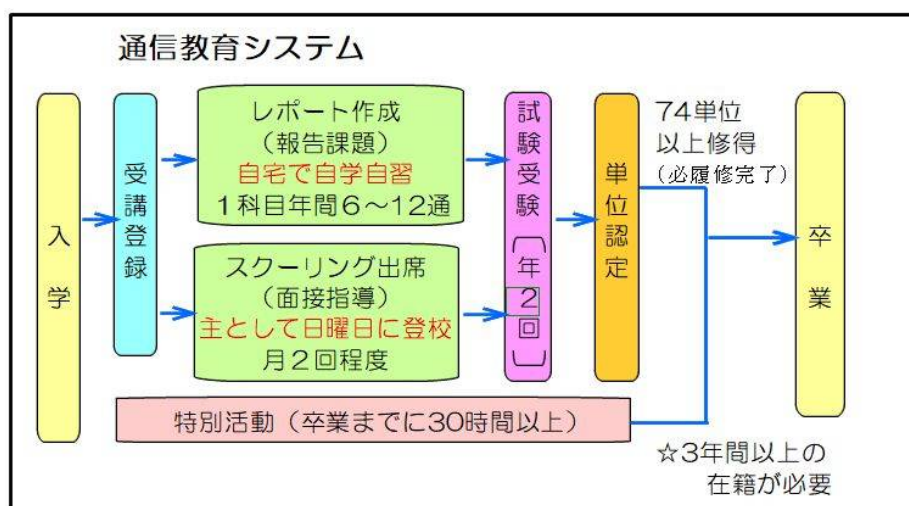


大分県では爽風館高校だけに3部制（I部（午前）、II部（午後）、III部（夜間））の定時制課程が設置されています。

◎単位制による通信制課程の教育内容

通信制課程は、毎日登校できない人に通信の方法により高校教育を受ける機会を提供する教育システムです。通信制の教育は「添削指導」「面接指導」「試験」「特別活動」によることとなっています。

- （1）添削指導：自宅等で教科書や学習書、放送視聴などにより各科目の添削課題（レポート）を作成し、添削指導を受けます。
- （2）面接指導：スクーリングといい、月に2回程度登校して先生から直接指導を受けます。
- （3）試験：年2回実施します。
- （4）特別活動：卒業までに30時間以上の出席が必要です。



6 特別支援学校の教育内容

◎特別支援学校の教育

- 県立の特別支援学校では幼稚部（盲学校、聾学校、別府支援学校鶴見校）、小学部、中学部、高等部を設置（さくらの杜高等支援学校は高等部のみ設置）し、障がいのある幼児児童生徒の実態をきめ細かく把握し、特別な配慮のもとで一人一人の能力や適性を十分伸ばす指導を行っています。
- 盲学校、聾学校、別府支援学校、別府支援学校鶴見校、別府支援学校石垣原校の高等部では、高等学校に準ずる教育を行っています。
- 盲学校と聾学校に専攻科を設置し、就労を見据えた専門性を高める教育を行っています。

◎高等部及び専攻科における学科等の配置と内容

障がい種別	学校名	学 科		学習内容
視覚障がい	盲学校	普通科		高等学校に準じた学習を行うとともに、障がいによる学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するための学習をします。
		専攻科	保健理療科	高等部・高等学校の卒業生を対象に、あん摩マッサージ指圧師をめざすための専門的な学習をします。
			理療科	高等部・高等学校の卒業生を対象に、あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゆう師をめざすための専門的な学習をします。
聴覚障がい	聾学校	普通科		高等学校に準じた学習を行うとともに、障がいによる学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するための学習をします。
		産業技術科		工芸情報コースと生活産業コースを設定し、進路希望と関連させた各専門科目の実習等を通して、応用力、実践力を高める学習をします。
		専攻科	産業技術科	高等部・高等学校の卒業生を対象に、工芸情報・生活産業・理容の各コースで情報処理、被服、理容の専門的スキルを高める学習をします。
肢体不自由 病弱	別府支援学校	普通科	単一障がい学級（肢）	高等学校に準じた学習を行うとともに、障がいによる学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するための学習をします。
肢体不自由	別府支援学校 鶴見校		単一障がい学級	
			重複障がい学級	
病弱	別府支援学校 石垣原校	普通科	単一障がい学級 重複障がい学級	高等学校に準じた学習を行うとともに、障がいによる学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するための学習をします。
知的障がい	さくらの杜 高等支援学校	産業技術科		大分県唯一の高等部のみ設置の高等特別支援学校。卒業後の一般就労率100%を目標に、「クリーンコース」、「流通・販売コース」、「調理コース」の3つのコースを設定し専門的な学習を行っています。
	宇佐支援学校 中津支援学校 日出支援学校 別府やまなみ支援学校 由布支援学校 新生支援学校 大分支援学校 中央支援学校 臼杵支援学校 佐伯支援学校 竹田支援学校 日田支援学校	普通科	職業生活科 (単一障がい学級)	職業自立をめざした学習をします。中津、南石垣、新生、大分、中央の各支援学校には職業コースを設置しており、一般就労等をめざす職業教育を行っています。
生活教養科 (重複障がい学級)	生活自立をめざした学習をします。個々の実態やニーズに応じて必要な内容を設定して学習を行っています。			

◎学級編成

高等部（専攻科を含む）の1学級の生徒数は8名です。

知的障がいのある生徒を教育の対象とする特別支援学校の「職業生活科」「生活教養科」はいずれも普通科です。

このうち「生活教養科」は、複数の障がいを併せ有する生徒を対象としており、1学級の生徒数は3名です。

学校の所在地

